

CBC NEWS

2024. 11月号 vol. 68

「真理のみことばをまっすぐに 説き明かす働き人として」

中央聖書神学校 講師：高橋 恵子 [神召キリスト教会]

今から十何年も前、CBCの門をくぐりました—なぜか「学生」としてではなく「講師」として。牧師である夫との結婚に導かれ、長年勤めたミッションスクールを辞めることが決まっていた時期でした。「次の講師が備えられるまでの繋ぎ」というお話が、私の肩の荷を軽くしたのでしょう、「紫雲のただよえる駒込山」に通うことができる。主の導きに感謝！」と、今から思えば、あまり深く考えずに引き受けてしまいました。気がつけば2024年の現在もCBCで奉仕させて頂いています。

来年、創立75周年を迎えるCBCは、ゆるやかに、また時に大きな変化を経て前進しています。この十数年の間にも通信科が発足し、コロナ禍を通り、本科でもハイブリッド授業が通常の光景となりました。中国語コースが新設され、建築事業も進んでいます。CBCの門が広く大きく開かれていることは幸いなことです。

一方で、昔も今も変わらない聖霊の働きが地下水脈のようにCBCの根底に流れていることを覚えます。神学生とかかわる時、彼らを直接・間接的にここまで導き、育み、祈って送り出した教会と聖徒の姿が透けて見えるような思いにさせられることが多々あります。救いと献身の多様な証しにふれると、今のこの時代に人の考えや思いを超えた所から働き人を起こされる収穫の主の御業と熱心に心打たれ、私自身が改めて奮い立たされ、身の引き締まる思いにさせられるのです。

「オールCBC」、「リバイバルは神学校から」。神学生であれば在学中に何度も耳にすることでしょう。御言葉に立ち、聖霊に燃やされ、主の召しと期待に一丸となって応えていくペンテコステ信仰のスピリットは受け継がれています。CBCを通して学生の皆さんが整えられ、大きな変化の時代にも、「真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じることの無い働き人」(IIテモテ2:15)として遣わされていきますように！

写真：教室棟階段吹き抜け

『アメージング・グレース (Amazing Grace)』

安富信也 (2010年寄贈)

CBCキャンプ レポート！

本科生・通信科生・学校関係者が垣根を越えて大集結！



CBCキャンプ スタッフ・教務

ひらまつ けい

平松 契：めぐみ福音キリスト教会



2024年8月22-24日に日光オリーブの里で、日吉成人師を講師に招き、第二回目のCBCキャンプが開催されました。合計60名の参加者と共に力強く賛美し、語られた神の御言葉にチャレンジを受け、時間を気にせずによく祈りました。また、ゆっくりと交わる時間の中で、多くの励ましを頂き、笑顔が絶えないキャンプとなりました。

特に今回は、家族も参加できるようにし、学びやミニストリーの為に多くの犠牲を払っている家族にとっても励ましの機会となることを願いました。子どものプログラムでは、高木謙次師が奉仕してください、11名の子ども達と共によく遊び、賛美し、御言葉によって励まして下さいました。

通信科・専門課程

すえつぐ まさる

末次 勝：江戸川台キリスト教会



「恵みあり、再会あり、新たな出会いあり」

ハレルヤ、主の御名を賛美します。去年に引き続きCBCキャンプに参加することができました。今年は家族4人で参加させていただきました。私たち通信科生にとって、夏のキャンプは冬のスクーリングと共に、先生方や他の神学生たちと直接交流できる絶好の機会です。その中で再会あり、新たな出会いあり、分かち合い、そして共に祈ることができました。

聖会では、私はまだまだ碎かれていかなければならないことを教えられました。妻や子どもたちも、先生方や神学生たちと交流が持てて良い刺激になったようです。聖霊の圧倒的な恵みの中での三日間でしたが、その中に家族も共にいたということが、私にとって大きな喜びでした。

高木謙次師が
こどもプログラムで
お話してくださいました！



講師の 日吉 成人師



本科・専門課程 なかむら なるみ 中村 成美



「次のステージへ」

昨年に引き続き、今年も2泊3日のCBCキャンプが持たれました。今年はBBQをしたり、ご家族の参加も受け入れたり、一段と賑やかなキャンプになりました。

聖会では日吉成人師がメッセージをされ、創世記のヤコブが取り上げられました。1日目はマハナイムの経験がテーマで、聖別の一步を踏み出し、神の側に立つことが語られました。2日目はペヌエルの経験から、神と向き合い神の祝福を確信することが語られました。

聖会でのメッセージで、個人的に神様が次のステージに招いておられると示されました。神の恵みを理解した上で、私は何を選択しどう行動するのが問われました。祈りの中では主の臨在が感じられ、神様にゆだねるように示されました。今までもそのように語られていましたが、さらにゆだねるようにと迫りを受けました。現在や未来だけでなく、過去さえも神様にゆだねるように語られ、全てを明け渡して献身の道を歩むよう決意させられました。参加者一人一人に祝福があったことを感謝いたします。

通信科・基礎課程

おかもと ひさえ

岡本 久恵：福山キリスト教会



「燃やされました！」

CBCキャンプに参加しました。初対面の方が多かったのですが、そこは主にある兄弟姉妹、すぐに打ち解けてたくさん話し、食べ（BBQがすごく美味しかった!）、賛美し祈り、温泉♨にも入って、あっという間の3日間でした。

祈っているうちに私の心に「あとはやるだけです！」という声が響いて来ました。何をやるかって？もちろん、まだイエス様を信じていない99%の日本人を救いに導くために働くのです！私に出来るのか？結果が出なかったらどうする？そんなこと構ってられない！もうすぐ主が帰ってこられるのだから。

こうして、キャンプは終わり日常に戻ってきました。でも私の心は燃えています。



夏期派遣 インターンシップの恵み

全国津々浦々“みことばの行商人”インターンとして遣わされ



本科・専門課程
ふるさわ
古澤 あかり

派遣先：北陸巡回

松任キリスト教会
入善キリスト教会
永見キリスト教会
福岡町キリスト教会

敦賀宣教教会
黒部聖書キリスト教会
小矢部キリスト教会
金沢聖書教会

ハレルヤ！今回は北陸教区の巡回に加えて、能登半島にも支援活動で入ることができました。未だに公共施設などで肩を寄せ合って暮らしている方々がおられ、心が痛みました。そのような中、「福音なしに復興はない！」と寸暇を惜しんで伝道しておられる先生方、被災されながらも「多くの人に福音を届けたい」と、すべてを捧げておられる方々に大きな感銘を受けました。この地に主の命と希望と慰めが届くように、覚えてお祈りください。



本科・専門課程
にしざわ かつみ
西澤 克海

派遣先：四国巡回

四万十キリスト教会
土佐清水キリスト教会
松山神愛キリスト教会
新居浜福音キリスト教会

私は、四国の4つの教会と教区のキャンプに行かせていただきました。主な奉仕はメッセージ、証、子どもミニストーリーでした。普段とは違う四国の大自然に触れ、改めて神様の創造の素晴らしさを感じました。また、子どもたちの明るく元気な姿に大きな力をもらうとともに、「若い人に福音を届けたい」という献身の原点に立ち返ることのできた夏期派遣でした。私にとって初めての地方派遣であり、地方の現状を知り、大きな学びとなりました。今回の学びを元に卒業後のことも真剣に考え、祈り求めています。



本科・専門課程
えりぐち ゆきの
江里口 路乃

派遣先：
天塚基督教会

「種蒔き前の畑を耕す段階なんだ。体力も根気もいる作業だけど、感謝して楽しんで仕えていきたい」。主任牧師である高木謙次先生が仰った言葉が印象的でした。遣わされた地で、そこに集う一人一人の魂のために祈り、愛することを学んだ1ヶ月でした。短い期間でしたが、新しい奉仕に挑戦する機会が多く与えられました。自分の弱さに直面し、神の憐れみと恵みを知る経験ができたことに感謝します。



通信科・基礎課程
ふなつ しょうきち
船津 正吉

実習先：
紋別神召キリスト教会

私は紋別神召キリスト教会に7月中旬から3か月間、インターンシップ実習生として派遣され、日吉先生よりご指導を頂きながらご奉仕しました。実習では、礼拝のご奉仕、並びに祈禱会での奨励のご奉仕、訪問伝道、トラクト配布等をさせて頂きました。また北海道教区サマーキャンプにも参加させて頂き、神学生3人は子ども集会の担当をいたしました。子どもたちに神様が働かれたのを拝して、主の御名を心から賛美しています。

We're grateful to all churches!!

先生、聞いてもいいですか～

～vol.3～



Lauzi Mitsuyo

ラウジー 満世

- ・ 所属教会： サクラ・キリスト伝道所
- ・ 学 位： 神学修士 [Master of Theological Studies]
- ・ 担当科目： 旧約聖書（イザヤ書、エレミヤ書、小預言書、知恵文学、詩歌書、ヘブル語）

Q

最近のマイブームは？

チリコンカンやタコスなどのスパイスを使った料理。少しずつスパイスの消費量が増えているような気がします。

Q

子どもの頃、得意だったことは？

バレーボール
一輪車の使い方

Q

子どもの頃、なりたかったものは？

宣教師。大都會の会社のオフィスでバリバリ働く人

Q

献身を決意した時のみことばは？

マルコによる福音書 1：3
「主の道を整え、その道筋をまっすぐにせよ。」（新共同訳聖書）

Q

聖書以外での愛読書は？

J・R・R・トールキン
『指輪物語』
(The Lord of the Rings)

Q

神学生時代の自分に言葉をかけるなら？

「このタイミングで入学してよかったね。同級生や先輩、後輩ってありがたいね。主に感謝！」

小学生バレーボールチームで



CBC女子寮前で女子学生たちと



APTISにて。宣教師と



Q

座右の銘は？

「心の飾りを」
ペテロの手紙第一 3：3～4に基づいた中学・高校時代の校訓。

Q

CBCは、先生にとってどんな場所？

たくさんの刺激を受けるところ。先生方や学生やスタッフの皆さんとの会話の中で新しい視点を発見し、気付きが与えられます。

読者にひとことお願いします♪

CBCでは個性と才能溢れる学生達や、それぞれの分野を極める奥の深い先生方と出会えます。多くの人の信仰に触れ、自分の信仰も磨かれ、神様をよりよく知ることが出来ます。何より福音を伝える熱意に溢れた友との出会いは生涯の宝になります。楽しいですよ。



Suzuki Masakazu

鈴木 正和

- ・ 所属教会： 水場コミュニティチャーチ
- ・ 学 位： 哲学博士 [Doctor of Philosophy]
- ・ 担当科目： ペンテコステ運動史、教会史Ⅰ、教会史Ⅱ、日本教会史

Q

子どもの頃、得意だったことは？

とても病弱だったので我慢強く静かに寝ていること。小学生の時は草野球、中高大ではサッカー、ラグビー、体操などをしました。得意だったのは怪我を恐れない激しいタックル、オーバーヘッドキックやダイビングヘッドです。

Q

子どもの頃、なりたかったものは？

実家が酒屋と新聞屋で全く休みのない生活だったので、「～屋」ではない、休みが取れる職業を夢見ました。

Q

聖書以外での愛読書は？

中高時代は歴史小説が好きでしたが、今は読みません。今はペンテコステ運動、キリスト教史、教育史関連の本に目を通します。

Q

献身を決意した時のみことばは？

信仰を持った時がそのまま献身の時だったと思います。開拓伝道を始める前に「恐れるな、立ち上がれ！」と迫られました。

Q

最近のマイブームは？

毎朝の聖餐式

神学生時代の自分に言葉をかけるなら？

国内外の5つの宗教部・神学校・神学部で学びましたが、神学生であった時はありません。学生時代の自分に声をかけるなら「もっと勉強しなさい！」でしょうか。

Q

▼ 5歳の頃の写真。千葉の実家の近くの浜辺で



▼ 1970年頃の自由学園男子部中等科時代



▲ 博士号授与の時。妻・バーバラと

Q

座右の銘は？

謙遜に、そして勇敢に！

Q

CBCは、先生にとってどんな場所？

神様の約束を体験する場所、神学生の成長の証人となる場所。

読者にひとことお願いします♪

共に信仰の旅路を歩みましょう。

ろう者聖書学校より



ろう者聖書学校のPR
動画のQRコードです
(ろう者向けなので
無音です)



主の御名を賛美いたします。いつも、ろう者聖書学校のためにお祈りとご支援をありがとうございます。ろう者聖書学校では在校生がいない状態が続いていますが、今年もオープンキャンパスや特別講義を開催して、入学者が起こされるように願い計画しています。また講師陣も新たな体制を備えています。

新約概論：加藤雅美ろう者伝道師

基本教理：小笠原和枝ろう者伝道師、中村崇ろう者伝道師

去る8月に開催されました全国ろう者聖会では、2日目の午後からろう者聖書学校のアピールの時間をいただきました。献身を表明された方々が起こされています。神さまの導きの中で、ろう者聖書学校へ入学されますように、どうぞ覚えてお祈りください。



ろう者聖書学校・財務

いげた まさみ

井桁 正巳

：徳島神召キリスト教会



今年の全国ろう者聖会の一場面。
ろう者伝道師が交わりを導いています



中国語コースより 第一期生5名、聴講生5名が中国語コースで受講中！



外国語科・主任

もう いちはく
孟 一博

：東京陽光基督教会

▼ 中国語コース 授業の様子



「あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とせよ」という主の大宣教命令に応えるべく、2年ほど前から企画されていたCBC外国語科中国語コースが、ついに今年の9月に開講しました。第一期生5名に加えて、聴講生5名が起こされました。

ここまで来られたのは主の恵みに他ならず、また多くの兄弟姉妹のお祈りと献げもの、日本人と華人の先生たちの尽力の結果に他なりません。言語や民族の壁を越え、御国のためになされた画期的な働きとして、本コースが今後も主に大いに用いられることを願うばかりです。そして、日本と海外の華人の宣教のみならず、日本人の魂の大収穫にもつながると強く信じます。

今後ともお祈りとサポートをよろしくお願いいたします。



構内改修工事レポート



これまでCBCは、構内施設改修工事着工に向けて「寮生の仮寮棟への引越し」「チャペル・B棟教室設備の移設」「通信科事務室の移転」「A棟残留物の区分け整理」「災害対策用品の選別・保管」等の作業を着実に進めてまいりました。

改修工事は、7月2日：仮設現場事務所の設置に始まり、中庭：樹木伐採作業へと進みました。同下旬からはA棟・B棟の足場組立にも着手しました。8月中旬以降は伐根・庭石の撤去・池の埋戻し準備作業も本格化し、一部A棟の内装解体・B棟エレベータ設置準備作業にも着手しました。

今後は工事の進捗も加速化し、当初予定の竣工期日が守られるように、そして新たな施設での卒業式・入学式を迎え、新年度の学びがスタートすることを期待します。（事務主任：井上 淳）



▲ 校舎棟からの一望



▶ 4人の
子ども達のお弁当



好評、通信科生の生態の謎を解き明かす 突撃！ 第3弾

通信科・基礎課程 ^{よねだ こういちろう}
米田 航一朗
：御影神愛キリスト教会



「神様の憐みの上に」

主の御名を賛美致します！

通信科1年生の米田航一朗と申します。今春CBCに妻と共に導かれ、学びと訓練に臨ませて頂いております。仕事、奉仕、子育て、そして学びと、夫婦で奔走しつつ、親族や教会の皆様には頭が上がらないほど支えていただく毎日です。己の無力さを痛感しつつ、だからこそ、我力では何もできないことを示して頂き、ただただ神様の憐れみの上に成り立つ日々。感謝は増すばかりです。

朝は4人の子どものお弁当作りからスタート。出勤前の教会での祈り。通勤電車でのチャペルが恵みの時です。夕方に帰宅してからは、妻との連携プレーで一気に子ども達の夕食、風呂、寝かしつけまで行い、夜な夜な二人で学びを進めています。

まだまだ始まったばかりのCBCでの訓練の時。夫婦で全てを神様に委ね、感謝をもって臨んで参りたいと願います！



教会の声

本誌編集子がCBCサンデーでお邪魔した教会で耳寄り情報を入手。早速インタビューを敢行！

小岩栄光キリスト教会 牧師 ^{あんま まさみち}
安間 正道



Q. 「毎年、基礎課程へ2名送り出すことが教会のビジョン」とお聞きしました。どんな風にそのようなビジョンを掲げるに至ったのですか？

⇒ 現在、小岩教会のフルタイム教職は1人。教会スタッフと共に仕える中で、多くの恵みがありますが、同時に、物理的・肉体的には限界を感じることも。そのような中、CBCで基礎課程コースと専門課程コースが開設され、門戸が更に開かれて、4名の兄弟がCBCに入学しました。将来を見据え、教職の他にも信徒説教者や信徒牧会者が起こされるよう祈り求める中で、2034年、当教会の創立80周年には、20名の基礎課程コース修了者を有する教会に！とのビジョンが与えられました。主のために一歩踏み出す方々が起こされ、CBCに毎年2名送り出せたらと祈っています。

Q. 先生はTCU (東京基督教大学)、APTS (アジア太平洋神学大学院)を卒業されています。なぜCBCなのでしょう？

⇒ アッセンブリー教団立の神学校であり、本科と通信科のどちらでも選ぶことができ、通信科の学びも手厚いサポートがあり、学びの質も高いものだと感じています。学費も高くはないです。また、教団内の諸教会の兄弟や教職とも親しい繋がりができやすく、日曜派遣はとても良い実習の機会になっていると思います。加えて、素晴らしい教師陣、メンター制度やCBCキャンプがあることも理由に挙げられます。

Q. CBCに入学した信徒がどのようになることを期待しますか？

⇒ CBCが奨励している「5つのなりたい」に表されているように、

- ① 証しをうまく伝えたい
- ② スモールグループを導きたい
- ③ 個人伝道ができるようになりたい
- ④ みことばを分かち合いたい
- ⑤ ペンテコステ信仰を強めたい

を多くの信徒が習得すること。そのことによって、教会の基盤/足腰は強められ、伝道牧会がさらに前進すると考えています。

Q. CBCに期待することは？

⇒ 基礎課程修了者が増え、諸教会・教団の宣教の働きが力強く前進することです。また、教会内だけではなく、地域や教会外において良い影響/証しがなされること。専門課程に進む人が増えて、無牧や兼牧の問題が解消され、むしろ開拓できるほどになって欲しいと期待しています。当教団以外では、無牧の教会が増え、牧師のマッチングをしているところもある程です(OCC無牧ミニストリーズ)。

これからの日本宣教・海外宣教のため、更に多くの修了生・卒業生が輩出されることを期待しています！



「ともに恵みにあずかるために」

本年5月、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド(AG)教団は創立75周年を祝いました。来年は中央聖書神学校が創立75周年となり、卒業生は700名を超えました。これは神様の祝福であると同時に、諸先輩方をはじめ、諸教会の皆さまの祈りとご支援によるものであることを覚え、心から感謝申し上げます。

さて、CBCの教育の受益者、つまりCBCで学ぶことによって利益を得る人は誰でしょうか。もちろん一義的には学生たちですが、それだけではありません。一般的に、人間の集団が寿命の長さ以上に存続するためには、教育が必要とされています。同じ理念を持った次世代のリーダーたちを育てるなら、組織は長期に渡って存続することができます。近年、教育を「立身出世の手段」のように考える個人主義が増えていますが、本来は教育の受益者は学びを受けた者たちだけではなく、その学校を支える共同体全体なのです。

その観点に立ちますと、CBCの教育の受益者は日本AG教団全体、さらには日本のペンテコステ教界全体です。私たちはともに働き、支え合い、そしてともにこの恵みにあずかるのです。

日本AGがこれからも存続し、日本にペンテコステ信仰に基づく宣教が続けられるためにCBCがあるのです。今後とも皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

2024年11月 中央聖書神学校校長 三宅 規之



《 献金・献品によるサポートを心より感謝します 》

2024年4月～9月

献金者リスト：五十音順

◆「ダビデの石」奨学金献金

【団体】尾崎基督教会、純福音松本恵み教会、中央福音教会、中村福音キリスト教会、南紀キリスト教会、本渡基督教会
【個人】富山均

◆一般献金

【団体】江戸川台キリスト教会、尾崎基督教会、小川イエス福音教会、郡山キリスト教会、下関シオン教会、純福音鯖江教会、駿河キリスト教会、聖学院、中央聖書教会、東京オンスリキリスト教会、東京陽光基督教会、牧場の朝キリスト伝道所、元加治キリスト教会、南紀キリスト教会

【個人】青木直美、岡本久恵、齋藤善哉、酒井源次、坂田信彦、嶋崎敬子、玉川吉昭、富山千鶴、朴栄子、林由佳、平松契、魯和星、匿名

◆ マリヤ・クリニック奨学金 医療法人マリヤ・クリニック

《 「70周年記念献金」のご報告 》

2024年4月～9月までの活動状況について報告いたします。

通信科では専門課程の神学生を対象に、教会で長期間の実地訓練を行うインターン制度が設けられています。今年も6月2日～7月24日まで、ロンドン在住の神学生1名を青森へ派遣しました。その交通費と生活費の一部に特別広報費を充当して支援しました。

活動期間(24/4～9)	
費目	金額(円)
特別広報費	37,330
事務費	1,100
合 計	38,430
残 金	125,959

～ CBCフェスタ 2024 ～ 11/23 土

① 9:00-12:00 信徒聖書学校
② 13:30-15:00 CBC聖会
③ 15:30-17:00 神学生と語ろう！

①③は要申込み。
先着順です！

11/12(木) 厳守！

CBCへの献金はこちら

ゆうちょ銀行
記号00170-6 番号73332
当座019店 0073332

オンライン献金



Student page



CBC同窓会



CBC後援会



2025年度 入学試験

2025年 願書〆切：
2/15[土] 2/7[金]

入学を希望される方は、当校ホームページより必要書類をダウンロードし、メールにてご提出ください。→ cbc@ag-j.or.jp

*入学審査は書類選考と面接です。

編 集 後 記

ある日の「CBCニュース」プロジェクトチーム会議にて。「どうしたら手に取って読んでもらえるだろうか。」「教会の声を含めたらよいのでは。」一体どうやって？…試みに、小岩栄光キリスト教会の安間正道先生へのインタビューを敢行し、「教会の声」として誌面に含めました。いかがだったでしょうか？ CBCニュースが、読者お一人ひとりの「読む」から始まる『ワタシの献身』を後押しできるよう祈りつつ、これからも創意工夫を重ねてまいります。(荻野 倫夫)